

ARATAKA STAR HOLDINGS 株式会社

第1条 運営主体と利用規約の適用

「onthedesk」は、ARATAKA STAR HOLDINGS 株式会社（以下「当社」という）により運営しており、利用者の自分史など、利用者が本にしたい内容を、実際の書籍にするサービス（以下「(本サービス)」という）です。当規約は申込者が本サービスを利用された場合に、申込者が当規約に同意したものとみなします。

第2条 定義

当規約における用語の定義は、別途定めるものを除いて、以下の通りとします。

1. 「利用契約」とは、当社から本サービスの提供を受けるための諸条件についての当社と申込者との合意事項を意味し、当規約及び当社と申込者との間で別途締結する書籍制作業務請負契約からなります。
2. 「申込者」とは、当社と利用契約を締結している個人・法人をいいます。
3. 「利用者」とは、書籍制作を希望し、書籍制作のための当社の取材を受ける対象者であって、書籍の著者となる個人のことをいいます。
4. 「本書籍」とは、本サービスによって制作される利用者を著者とする書籍のことをいいます。
5. 「編集者」とは、当社において企画を提案し取材を実施する担当者のことをいいます。
6. 「ライター」とは、利用者のかわりに代筆する担当者のことをいいます。
7. 「校正者」とは、原稿に矛盾や誤字脱字がないかのチェックを行う担当者のことをいいます。
8. 「デザイナー」とは、本のカバーや本文のレイアウトをデザインする担当者のことをいいます。

第3条 本サービスの内容

本サービスの内容は、次のとおりです。

1. 利用者に対する取材

① ヒアリング

編集者が利用者ご自身のことやイメージされている本書籍の内容をお聞きし、本書籍の企画（構成やタイトルなど）を提案します。

② 訪問取材

編集者とライターが利用者に対して、一回につき2時間程度、直接面談し取材を行います。取材の回数は通常3～5回程度になりますが、企画内容に合わせて進めていきます。回数が増えることで費用が変わるものではありません。

③ その他

利用者または申込者から、本書籍の作成にあたって必要な過去の資料、写真等の一時預かり、提供をしていただく場合もあります。

2. 原稿の作成と確認

① 原稿の作成

取材実施後、利用者のかわりにライターが本書籍の原稿を作成します。なお原稿は、写真等を含むレイアウトおよびデザイン作業を行っていない文章のみの原稿のことをいいます。

② 原稿の確認

申込者が指定した者に対して、原稿確認を求めます。当該確認は原則一度のみといたしますが、申込者および利用者は原稿の修正を求めることができます。

③ DTP 原稿の作成と確認

校正者が②の原稿に矛盾点や誤字脱字がないかの確認を行います。その後、本文レイアウトに原稿や写真などを配置し（以下、「DTP 原稿」という）、申込者が指定した者に対して、DTP 原稿の確認を求めます。当該確認は原則一度のみといたしますが、申込者および利用者は、DTP 原稿の修正を求められます。

④ DTP 原稿は 2 回目の校正作業へと進みます。申込者が指定した者に対して DTP 原稿の最終確認を求め、当社側の「責任校了」とさせていただきます。

3. 表紙カバーのデザインと確認

① 表紙カバーのデザイン

原稿の内容を踏まえてデザイナーが本書籍の表紙カバーをデザインします。

② 表紙カバーの確認

申込者が指定した者に対して、表紙カバーのデザイン確認を求めます。原則として提案するデザインは 2 案以上になり、その中からお選びいただけます。申込者および利用者は、確認を実施したデザイン案の修正を求められますが、新規デザインを求められません。

③ 本紙校正の確認

確定した表紙デザインを実際に印刷する紙を使って試し刷りをし（以下、「本紙校正」という）、申込者が指定した者に対して確認を求めます。当該確認は原則一度のみといたしますが、申込者および利用者は色の修正を求められますが、2 回目以降は簡易色校正となります。

4. 印刷・製本

申込者及び利用者には、DTP 原稿及び表紙カバーが仕上がりに後、校了確認書に記名、捺印していただきます。当社は、校了確認書をいただいてから印刷・製本を行い、本書籍を完成させます。

5. 送付

① 当社は、申込者が事前に指定した部数の本書籍を印刷し、指定部数を指定の住所にお送りします。

② 申込者は、以下の理由による交換を求められる場合は、本書籍の到着日から 7 日以内に、当社に連絡を行うものとします。

(1) ページの乱丁、落丁など、完成原稿と明らかに違う場合

(2) 版ズレなど印刷上の不良

(3) その他印刷工程上の不良

③前項による交換の場合、交換にかかる送料は当社が負担するものとします。

6. 流通

①本サービスにおいて制作される本書籍は、原則として、一般市場への流通を目的とするものではありません。ただし、申込者又は利用者が希望する場合は、下記のいずれかに該当しない限りは、当社の本屋事業「issatu」での一般販売は可能です。

(1) きわめて個人的な日常の出来事を書きとめただけのもの

(2) 公序良俗に反するもの

(3) 他人の誹謗中傷に値するもの 上記と同じ

(4) その他、onthedesk として出版にふさわしくないと当社が判断したもの

②「issatu」での販売においては以下の通りになります

(1) 本が仕上がるまでの制作費以外に、別途販売に関する費用（販売経費）がかかります。

(2)本の在庫保管は 10 冊までとし、2 冊以下になりましたら申込者からお送りいただきます。販売ストップは申込者からの申し出に合わせていきますが、半年で 2 冊以下の売上の場合につきましては当社から販売ストップをお願いすることもあります。

(3) 売上においては、本の価格の 10% は申込者側、90% は当社側で振り分けられます。

(4) 前記 (2) の販売ストップがなされた場合、本の在庫については全て申込者又は利用者に取り取って

いただきます。この場合、前記(3)の当社の売上取り分は請求いたしません。当社の指定する期日までに、本の在庫を引き取っていただけない場合には、当社は当該本の在庫を廃棄処分することができ、かかる廃棄処分に対して申込者及び利用者は一切異議を述べることはできないものとします。また、廃棄処分に要した費用については、後日、当社から申込者に対してご請求申し上げます。

第4条 本サービスにおける留意事項

1. 訪問や電話による取材内容の中で、利用者から申込者を含む第三者に対して開示したくないことの要請があった場合には、当該事実関係等を申込者等に対して報告いたしません。ただし、当社が利用者または申込者等にとって報告が適切だと判断する場合には報告させていただくことがあります。
2. 当社は、作成した「本書籍」の内容について、利用者の意思や意図を忠実に表現したものであり、その「本書籍」の内容によって、申込者、利用者およびその親族間等において、紛争、軋轢が生じないことを保証するものではありません。万が一、そのような紛争、軋轢が生じた場合には、申込者及び利用者が自身の責任において解決するものとし、当社は一切、関与いたしません。
3. 当社は必要に応じて本サービスに新しいサービスを追加したり、本サービスの内容または名称を変更したりすることがあり、申込者はそれをあらかじめ承諾したうえで本サービスを利用するものとします。

第5条 制作費等

1. 申込者は、申込者の申込内容に応じて当社が別途定める制作費、販売経費およびその他の費用（以下「制作費等」という）を支払うものとします。
2. 申込者は、制作費等を所定の期日までに、当社が指定した金融機関口座への振り込み決済を行うものとします。
3. 取材実施場所が遠隔地の場合は、別途で交通費及び宿泊費が発生します。その都度申込者に費用の確認を求め、承諾を得られてから予約となります。また取材日の変更に伴うキャンセル費も申込者のご負担となります。交通費及び、宿泊費は取材終了後にご請求させていただきます。
4. 本サービスには、撮影費及び、スタイリスト費は含まれておりませんが、希望がある場合は手配が可能となります。その都度申込者に費用の確認を求め、撮影終了後にご請求させていただきます。

第6条 規約の変更

当社は、法令において許される範囲において、申込者に事前に通知することなく、いつでも当規約を改定することができるものとし、当社が改定後の当規約を当社指定のウェブサイトに掲載したときに効力を生じます。効力発生後、申込者が本サービスを利用した場合、申込者が改定後の当規約に同意したものとみなします。

第7条 契約の申込および契約の成立

1. 本サービスの利用を希望する者は、当社所定の方法により申込を行うものとします。
2. 当社は、本サービスの申込があった場合でも、以下のいずれかの事由がある場合は、本サービスの利用をお断りする場合があります。この場合、当社は、申込者に対して利用をお断りする理由を説明する義務はないものとします。
 - ① 申込内容に虚偽の事項が含まれていると当社が判断した場合
 - ② 申込内容に記載の本書籍の企画内容が書籍化にはふさわしくないと当社が判断した場合
 - ③ その他当社の業務の遂行上または技術上支障があると当社が判断した場合
3. 当社が申込みを受諾する場合は、当社は速やかに書籍制作業務請負契約書を申込者に提示し、申込者との間で同契約を締結するものとします。かかる契約の締結をもって、当社と申込者との利用契約が成立したものとします。

第8条 変更の届出

申込者は、当社への申込時の届出内容に変更があった場合は、直ちに当社に変更の連絡を行うものとします。

第9条 知的財産権

本サービスの提供上、当社が作成した原稿、成果物である「onthedesk」および当社が撮影した写真にかかる著

著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条の権利、並びに著作隣接権法を含む。以下同じ。）、その他本サービス提供上の過程において発生した著作権は、第 5 条 1 項の制作費等の支払いが完了したときに、当社から申込者に移転するものとします。

第 10 条 禁止行為

申込者、利用者および本サービスの利用に関わる者（以下、総称して「本サービス利用者」という）は、本サービスの利用において以下に定める行為をしてはならないものとします。

- ① 法令、公序良俗または本契約に違反すること
- ② 当社に対して虚偽の情報提供をすること
- ③ 正当な理由なく本サービスの提供を受けることを拒むこと
- ④ 本サービスの提供を受ける権利を当社の承諾なく第三者に提供すること
- ⑤ 本原稿、完成原稿、写真および成果物である「onthedesk」など本サービスにおいて当社が作成、撮影したものの全部あるいは一部を、前条による著作権の移転前に、当社の承諾なく改変、複製、公衆送信、翻案、第三者への営利目的での譲渡をすること
- ⑥ 申込者、利用者およびその親族間等において相手方の名誉もしくは社会的信用を毀損、相手方に不利益を与えること
- ⑦ 本サービスの運営を妨害すること
- ⑧ 反社会的勢力に関与すること
- ⑨ その他当社が不適切と判断すること

第 11 条 訪問取材・電話日程の変更

当社との間で設定した訪問取材の日程を変更する場合、当社に連絡の上調整するものとします。

第 12 条 連絡または通知

1. 当社からの本サービス利用者に対する連絡は、申込者からの所定の届け出事項に定められた連絡先に対して行います。
2. 申込者が当社に対して正確な連絡先の情報を提供しないことにより、本サービスの提供を受けることができない場合であっても、当社はその責任を負わないものとします。

第 13 条 第三者による本サービスの提供

当社は、本サービスの提供義務の全部または一部を第三者に委託することができるものとします。

第 14 条 サービスの中断

1. 当社は、以下のいずれかの事由が生じた場合には、一時的に本サービスの全部または一部の提供を中断することがあります。本サービスの中断は、事前にオンライン上での告知に努めますが、緊急時はこの限りではありません。
 - ① 本サービス用設備のメンテナンス、障害に対する復旧作業等を行う場合
 - ② 火災、停電等により本サービスの提供ができなくなった場合
 - ③ 地震、噴火、洪水、津波等の天災による不可抗力により、本サービスの提供ができなくなった場合
 - ④ 戦争、動乱、暴動、騒乱等により本サービスの提供ができなくなった場合
 - ⑤ その他、当社が本サービスの一時的な中断が必要と合理的に判断した場合
2. 当社は、前項各号のいずれかにより本サービスの全部または一部の提供に遅延または中断が発生しても、これに起因する本サービス利用者または第三者が被った損害に関し、当社の責めに帰すべき事由がある場合を除いて、一切責任を負いません。

第 15 条 サービスの終了

当社は、営業上、技術上の理由により、本サービスの全部または一部の提供を終了することがあります。

第 16 条 解約

1. 申込者は、契約締結後に解約することができます。ただし、申込者は、以下に定める解約に伴う手数料（以下「解約手数料」という）を支払うものとします。
 - ① 第 3 条 1 項の初回のヒアリング又は取材のいずれか早い日の前日までに申し出があった場合 制作費の 10%
 - ② 第 3 条 1 項の初回のヒアリング又は取材のいずれか早い日以降、第 3 条 2 項の原稿確認のための原稿を当社が提出するまでに申し出があった場合 制作費の 1/2
 - ③ 第 3 条 2 項の原稿確認のための当社の原稿提出があった日以降に申し出があった場合 制作費の全額

第 17 条 利用契約の解除

1. 本サービス利用者が以下のいずれかに該当する場合は、当社は、申込者に対して事前になんら通知または催告することなく、利用契約を解除できるものとします。
 - ① 第 10 条に定める禁止行為のいずれかに該当することが判明した場合
 - ② 当社から本サービス利用者に対する連絡に対し 2 カ月以上音信がない場合
 - ③ 反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有していることが明らかになった場合
 - ④ 申込者の信用状態が悪化したと認められる相当の事由がある場合
 - ⑤ その他、当社が行う業務に支障を及ぼすことが判明した場合
2. 前項各号の事由により、当社が損害を被った場合、当社は利用契約の解除の有無にかかわらず、申込者に対し被った損害の賠償を請求できるものとします。
3. 本条により解除した場合には、当社の責めに帰すべき事由がない限り、当社は申込者に対して制作費等を返還しないものとします。

第 18 条 利用規約違反

1. 当社は、本サービス利用者が当規約に違反した場合又は違反するおそれがある場合、本サービス利用者に対し、以下の措置を講じることができるものとします。
 - ① 当規約に違反する行為又はそのおそれのある行為を止めること、及び同様の行為を繰り返さないことの要求
 - ② 利用契約の解除
 - ③ 本サービス利用の一時停止
 - ④ その他、当社が適切と判断する措置
2. 本サービス利用者が当規約に違反した行為、又は不正もしくは違法な行為によって当社に損害を与えた場合、当社は本サービス利用者に対して損害賠償の請求を行うことができるものとします。
3. 本サービス利用者が、本サービスの利用によって第三者に対して損害を与えた場合、又は第三者から法的請求を受けた場合、本サービス利用者は自己の責任と費用をもって解決し、当社に損害を与えることのないものとします。

第 19 条 損害賠償

当社の責めに帰すべき事由により申込者に損害が発生した場合には、当社は、申込者に対して、申込者から受領した制作費等の金額を上限として損害を賠償する義務を負います。

第 20 条 免責

1. 当社は、当社の責めに帰すべき事由によらず本サービスの利用により発生した本サービス利用者の損害（第三者との間で生じたトラブルに起因する損害を含みます。）について一切責任を負いません。
2. 取材の際に利用者の発病、病状の急変その他生命身体に影響が生じたとしても、その一切の責任を負いません。

第 21 条 個人情報

1. 当社は、本サービスに関して提供いただく「申込者」、「利用者」、「連絡者」の個人情報を、当社ホームページに掲載するプライバシー・ポリシーに基づき、適切に取り扱うものとします。

2. 上記個人情報は、以下の利用目的にのみ利用するものとし、これら目的以外には利用しません。
 - ・本サービスの案内
 - ・本サービスの提供・維持管理
 - ・本サービスの運営管理
 - ・本サービスの充実
 - ・その他本サービスに関連・付随する業務
 - ・個人を特定できない形式に加工（匿名加工）した上での会話データの利活用
3. 当社は、本サービスによって知り得た本サービス利用者の個人情報について、本条の規定に基づく提供の場合および当該情報提供者より別途同意を取得している場合を除き、当該情報提供者以外の第三者に対し、法令に基づく正当な理由なく開示せず、秘密を保持する義務を負います。ただし、第13条（第三者による本サービスの提供）に基づいて本サービスの提供義務を第三者に委託した場合、個人情報を当該委託先に開示することができることとします。

第22条 合意管轄裁判所

本サービス利用者と当社との間で訴訟の必要が生じた場合、第一審の専属的合意管轄裁判所を大阪地方裁判所とします。

ARATAKA STAR HOLDINGS 株式会社 個人情報保護方針

ARATAKA STAR HOLDINGS 株式会社（以下「当社」という）は、企業活動及び社会貢献の使命達成のため取引先企業やお客様、および当社従業員からお預かりした個人情報は、その取扱いに関しまして本個人情報保護方針を定め、厳正な管理のもとでその責務を履行してまいります。

当社方針

1. 当社は、事業目的遂行のため、利用目的を明確化した上で、適切な方法での取得、利用、提供などを行い、取得した個人情報は利用目的の範囲内の利用とし、目的外の利用を行わない様に措置を講じます。
2. 当社は、取扱う個人情報（特定個人情報を含む）の全てにおき個人情報の取扱いに関する法令、国が定める指針及びその他の規範を遵守いたします。
3. お預かりした個人情報の一部又は全部を委託する場合は、管理水準の基準を満たした企業及び個人を選定し、契約を行い、適切な措置と管理を講じます。
4. 当社は、個人情報の漏洩、滅失、き損及び破壊などの危険な状況に対し十分に安全管理及び対策を行い、是正措置を講じます。
5. 当社は個人情報をお預かりした本人からの個人情報の開示等のご要請にお答えし対応します。
6. 苦情のご相談に対してはご相談窓口を設け、誠意を持ち迅速に対応をいたします。
7. 当社は、当社の個人情報マネジメントシステムを継続的に見直すとともに随時改善に取り組んでまいります。尚、当社の個人情報マネジメントシステムは日本工業規格 JISQ15001-2006 に準拠しております。

制 定 日：2019年5月日

ARATAKA STAR HOLDINGS 株式会社
代表取締役社長 中村祐介